

令和6年 月 日

全農岐阜県本部  
県本部長 西村 寿文 殿

申込者 住所

氏名

印

「いちご新規就農者研修事業」令和7年度研修受講申込書（三次募集）

貴会の「いちご新規就農者研修事業令和7年度研修者募集要綱」に基づき、下記のとおり研修受講を申し込みます。

記

1. 履歴書：別紙
2. 研修申込レポート（1）：別紙
3. 研修申込レポート（2）：別紙

以上

# 「いちご新規就農者研修事業」研修申込レポート（1）三次募集

氏 名： \_\_\_\_\_

※可能な限り詳しく記入して下さい。

1. 申込理由：

2. 農業経験の有無：

3. 農地保有の有無：

就農希望地：

4. 就農のため用意した資金：

内1年間の生活費：

5. 借入金の有無（住宅ローン等）

借入の内容：

年間の返済額： 円 / 返済の残年数： 年

6. 家族の同意

生計を共にする家族構成： 父・母・妻・夫・子供（人）その他（ ）

7. 就農時のパートナー：

8. 将来の希望：

9. 健康状態（持病の有無等）：

本人

パートナー

10. JAとの関係：

※募集要綱に基づく当該提出書類に係る個人情報については、研修申込者の選考・研修期間の指導・連絡及び就農にあたって斡旋・その他運営に関する目的に使用します。

「いちご新規就農者研修事業」研修申込レポート（２）三次募集

～就農支援制度（補助事業）の活用に係る事項～

氏名： \_\_\_\_\_

※「なし」「あり」等について○で選択・記入してください。

（１）申込者（本人）名義の農地保有 なし あり

「あり」の場合： 相続 購入

「購入」の場合： 購入した年月 年 月

（２）農産物の販売実績（申込者本人の名義） なし あり

（例）家庭菜園の野菜を直売所へ出荷している等

「あり」の場合： 販売を開始した年月 年 月～

年間の売上額 円

（３）農業経営に生かせる知識又は技能の有無 なし あり

（例）前職で経営管理に関わる業務経験がある等

（４）当年見込（令和６年１～１２月）の世帯所得は６００万円以下 はい いいえ

※両親等が世帯を共にしている場合は含む

※退職金等を含む

（５）翌年見込（令和７年１～１２月）の世帯所得は６００万円以下 はい いいえ

※退職金、農産物の売上額を含む

（６）生活保護、求職者支援制度等、生活費に係る支援金の受給 なし あり

※利用予定を含む

※当該レポートは、就農支援制度（補助事業）の活用要件に係る事前把握のためであり、認定や利用を保証するものではありません。

※各支援制度の認定は、県、市町村、JA等の事業主体により認定されます。

※募集要綱に基づく当該提出書類に係る個人情報については、研修申込者の選考・研修期間の指導・連絡及び就農にあたって斡旋・その他運営に関する目的に使用します。

## 【記入方法】

### 「いちご新規就農者研修事業」研修申込レポート（1）

1. 申込理由：

※具体的に記入してください。

2. 農業経験の有無：

例) 実家や親戚の農業を手伝っていた。学校等で研修・実習等で学んだ。  
農業経営している。(品目：〇〇をJAへ出荷している。)

3. 農地保有の有無：

就農希望地：

例) ・自身(申込者本人)が所有する農地〇aで就農したい。  
・親が所有する20aの水田と隣接する親戚の土地10aで就農を希望する。  
・自宅周辺で土地を紹介してほしい。〇〇市〇〇地区で土地を紹介してほしい。

4. 就農のため用意した資金：

内1年間に必要な生活費：

※就農のために用意している具体的な金額を記入してください。  
※生活費は、子供の養育費等も考慮してください。

5. 借入金の有無(住宅ローン等)

借入の内容：

年間の返済額： 円 / 返済の残年数： 年

6. 家族の同意：

例) ・妻、子どもが2人おり、皆賛成している。また、同居する両親も賛成している。  
・両親と自分の3人で住んでおり、両親は賛成している。  
・両親とは別居しているが、近くに住んでおり忙しい時期は協力が可能。

7. 就農時のパートナー：

例) 妻、母親、両親、兄弟

※栽培や収穫・調整等の作業を共に行えるパートナー(親族に限る)

8. 将来の希望：

例) 規模拡大や法人化をして農場を経営したい。  
高収量をあげ、産地振興に貢献したい など

9. 健康状態(持病の有無等)：

例) ・持病があり、定期的に通院しているが、医師から農業を行うことに問題はない  
と言われている。(他、色覚等に異常はない等)  
・持病は特に無い。ランニングや体を動かすことが趣味で体力には自信がある。

10. JAとの関係：

例) ・自身がJAの組合員又は準組合員である。(JAを利用している。)  
・両親又は親族がJAの組合員又は準組合員である。(JAを利用している。)